

寺院運営セミナー in名古屋

- 何が問題かもう一度考えてみよう
- 仏教はまだ求められる存在か?
- 今日からできるお寺改革
- イベントだけではお寺は復活しない

厳しい環境の中にある日本仏教

お寺をめぐる環境が、年々、厳しいものになっているのは、誰もが感じていることだと思います。

家族葬・直葬の増加をはじめとして、イオン・アマゾン問題、寺院消滅問題など、様々な問題が表面化しつつあります。教化の現場からも、「墓じまいをしたいと檀家に言われた」「法事の件数が減っている」「お布施の金額があきらかに下がっている」など、様々な声が聞こえてきます。寺院活動が、10年前、20年間のようにはいかないということは、誰の目にも明らかです。

こうした流れを何とかしたいと、イベントなどでコミュニティ活動をするお寺も増えてきました。しかしコミュニティ活動が、なかなか信仰や仏事につながらないのも現実です。

講師の工藤信人編集長

時代にあわせて変化できるのが日本仏教の底力

時代は既に、「やるべきことをやっていればいつか必ず道が開ける」という段階ではありません。本当に必要とされるお寺になるためには、お寺自身が変わらなくてはならないのです。

日本仏教は長い歴史の中で、時代時代にあわせて変化し続けてきました。鎮護国家の仏教として始まった仏教は、鎌倉新仏教で個人の信仰を深化させ、さらには家の宗教に変化してきました。江戸時代の寺請制度が無くなても、戦後に農地解放があって、自ら形態を変化させて生き残ってきたのです。時代にあわせて変化できるのが、日本仏教の底力だと見えなくもありません。

現代も仏教にとって大きな時代の過渡期であり、変化が求められる時代になってきました。

だからこそ、今、人々が何を考えて、何を求めているかを知ることがなければ、時代の流れに押しつぶ

「仏教への提言、そして葬式仏教への提言」

6月27日(火)開催!!

されてしまいかねません。

仏教の外からの視点が無いとわからないこともある

今回の寺院運営セミナーでは、『仏教タイムス』の工藤信人編集長と寺院デザインの薄井秀夫代表を講師に迎え「仏教への提言、そして葬式仏教への提言」について講義していただきます。

工藤氏は、長年、『仏教タイムス』の記者をつとめ、伝統各宗派の取材だけでなく、新宗教など、幅広い取材活動を続けてきました。各宗派各寺院の活動の取材は言うまでもなく、その時その時に問題になっているテーマにもとづいた特集記事も定評があり、今年の元旦号に掲載された「僧侶派遣の現状と背景を負う」は各方面で実に大きな話題となりました。今回、工藤氏には、これまでの取材活動を踏まえ、仏教内部の人では気づくことのない現代寺院の問題点などを指摘していただき、今後のお寺のあり方について提言をしていただきます。

また寺院デザインの薄井代表は、日本独自の葬式仏教は決して批判されるべきものではないこと、むしろ人々に寄り添うための一形態として仏教が葬式仏教化したのだと提唱し続けています。今回はその薄井氏から、葬式仏教はまだ改革していく点がたくさんあること、人々の声を真摯に聞くことができさえすれば今後進むべき道が開けてくるということをお話しいただきます。

今回のセミナーで、工藤・薄井の両氏から、現代の仏教が抱える問題点と今後進むべき道について聞くことは、現在それぞれのお寺が直面している問題の解決に、ひとつの方針を得ることができると思います。

ぜひ皆さんにもご参加いただければと思います。



講師の薄井秀夫代表

寺院運営セミナー in 名古屋 「仏教への提言、そして葬式仏教への提言」

- 何が問題かもう一度考えてみよう
- 仏教はまだ求められる存在か?
- 今日からできるお寺改革

- イベントだけではお寺は復活しない
- 葬式仏教を改革しよう
- 人々が求める永代供養墓や樹木葬とは?

講義内容 ①「仏教界への提言」
工藤信人(『仏教タイムス』編集長)
②「葬式仏教への提言」
薄井秀夫(寺院デザイン 代表)

日時 平成29年6月27日(火)
午後1時30分~4時45分 (会場受付 午後1時から)

申込締切 6月20日(火)
定員になり次第、受付は終了

定員 60名

参加費 10,000円(税込)
※申し込み受付後、請求書を送付させていただきます。

会場 ガーデンシティ名古屋新幹線口
4階カンファレンスホール4A
名古屋市中村区椿町1-16 (JR名古屋駅徒歩1分)
TEL 052-459-5051

後援 名古屋禪センター
寺院コム・沙羅開発室

講師紹介

■工藤信人(くどうのぶひと) 『仏教タイムス』編集長
昭和38年(1963)4月、秋田県生まれ。
東洋大学卒、同大学院修士課程修了(宗教社会学)。
昭和63年(1988)5月、仏教タイムス社入社。平成13年(2001)編集長代理、翌平成14年(2002)より取締役編集長。昨年、近代仏教史研究会第24回大会で「占領下の戦犯教誨師ノート」発表。

■薄井秀夫(うすいひでお) 寺院デザイン代表取締役
寺院の運営コンサルティング会社の寺院デザイン代表。永代供養墓の事業計画や運営コンサルティングをはじめ、お寺と地域の協働、行事の企画などのサポートを行っている。著書に、『寺院墓地と永代供養墓をどう運営するか』『人の集まるお寺のつくり方』『10年後のお寺をデザインする』など。

申込窓口 株式会社小堀 お客様相談室(担当:松田)
電話・メールでも受け付けております。
TEL 075-341-4121
E-mail: info@kobori.co.jp

6月27日の寺院運営セミナーに申込みをいたします。

フリガナ	寺院名	宗派	フリガナ 名前	
住 所	〒			TEL
				FAX
E-MAIL				

申込みはこちらまで
FAX 075-341-4128

コム